

有限会社 ミスギ

シンプル機構の攪拌装置で
さまざまな需要に応える

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドイン
ジャパン



小型容器から大型容器まで幅広く対応

業務内容
密閉容器ごと回す
「まぜまぜマン」二筋

スイッチを入れると密閉容器を傾斜回転、中身を攪拌する装置を製造。杉本博司社長が「取っつきやすい攪拌機」と自負する「まぜまぜマン」は、父にあたる創業者の杉本修昭氏が開発した。修昭氏は自身の塗装業の経験から、労力をかけずに塗料を確実に混ぜ、使用後は残量をそのまま保管したいとのユーザーニーズに注目した。そこで容器の天板を切らずに装置へセットし、そのまま容器が回転するシンプルな機構を考案。特殊耐熱塗料用として大手家電メーカーへ1号機を納入して以降、攪拌装置一筋で取り組み、現在では化学や食品など多くの分野で採用されている。

強み
洗浄いらずで安全操作
特注機にも対応

「まぜまぜマン」は本体に密閉容器をそのまま取り付けるため、攪拌時に異物混入がない。攪拌羽根で中身をかき混ぜる主流の方法では、材料を変えるたびに羽根を洗浄する負担が大きく、容器を開封する必要もある。同機では容器ごと回転するシンプルな機構のため安全で故障が少なく、操作やメンテナンスもしやすい。設置の際も、大規模な付帯設備が不要で省スペースだ。標準機は3日から1週間程度で出荷でき、年間200〜250台の販売は同社の売上げのうち約半分を占める。残り半分は指定された容器や要望に応じて回転制御をする特注品で、200mlのミニボトルから200lのドラム缶を超える大型容器まで幅広く対応している。

独技術
最適な設計で均一な攪拌
シビアな現場で採用

容器ごと回転するだけで均一に攪拌できる



特注機の組立風景



主要部品は社内加工

仕組みは、容器を固定・回転するホルダーに傾斜角をつけているのが特徴だ。シンプルな回転で強い対流が隅々まで行きわたり、素早く均一に混ぜるため最適な角度に設定している。標準機では、設定するダイヤル1目盛りあたり、37秒間で左へ15回転、右へ15回転の回転を行う。「比重の異なるさまざまな材料を同じ機械で効率良く混ぜられるベストな回転方法」と、杉本社長は胸を張る。均一な攪拌が容易にできるため、機能性塗料など多種多様な品質管理にシビアな現場での採用も相次いでいる。

今後の展望
多様な材料や前後工程に
より幅広く対応

「まぜまぜマン」の販売拡大にともない本社工場も徐々に拡張しており、今後は本社隣接地に大型品の組立工場建設も検討している。

機能性塗料から茶葉やコーヒー、米などのブレンド、インスタント麺の粉末スープなど、さまざまな液体や粉体の攪拌に採用されてきた「まぜまぜマン」だが、粘度の高い材料や沈降の激しい材料に対してはさらなる改善を施したいという。また「攪拌には搬送や計量、小分けなど前後の工程があり、それらも含めてフォローしたい」と構想を練る。杉本社長は幅広いニーズに「100%応えられるようになりたい」と力強く語る。

当社の歴史



日曜大工材料の卸業として昭和50年に創業し、有限会社化した同54年には塗装業も手がけていました。塗装の前工程の機械化に取り組んだ延長で、塗料を混ぜる労力からの解放と手抜きのない確実な攪拌の両立を目指して開発を進め、平成6年に「まぜまぜマン」が誕生。混ぜる技術で要望にお応えします。

代表取締役 杉本 博司さん

<https://mazemazeman.com/>

主な事業内容

攪拌・混合装置の開発、製造、販売

主な取引先(納入先)

自動車・航空機・半導体・印刷・樹脂成形品・化学薬品・食品業界など各メーカー

●住所

〒567-0004
茨木市
南耳原2-13-2

●TEL 072-624-0080
●FAX 072-624-4269
●創業 昭和50年3月
●設立 昭和54年1月
●資本金 1,000万円
●従業員 7名